

## 2. 火山の概況

(平成16年10月7日～平成16年10月13日)

雌阿寒岳、十勝岳及び樽前山では火口の高温状態が続いている。

浅間山では10日に小規模な噴火があった。火山活動度レベル(以下レベルと記載)は3。

三宅島では噴煙活動が継続した。

伊豆鳥島、西之島及び福徳岡ノ場では変色水が確認された。

阿蘇山では熱的な活動のやや活発な状態が続いている。レベルは2。

霧島山の御鉢の噴気活動はやや活発な状態が続いている。

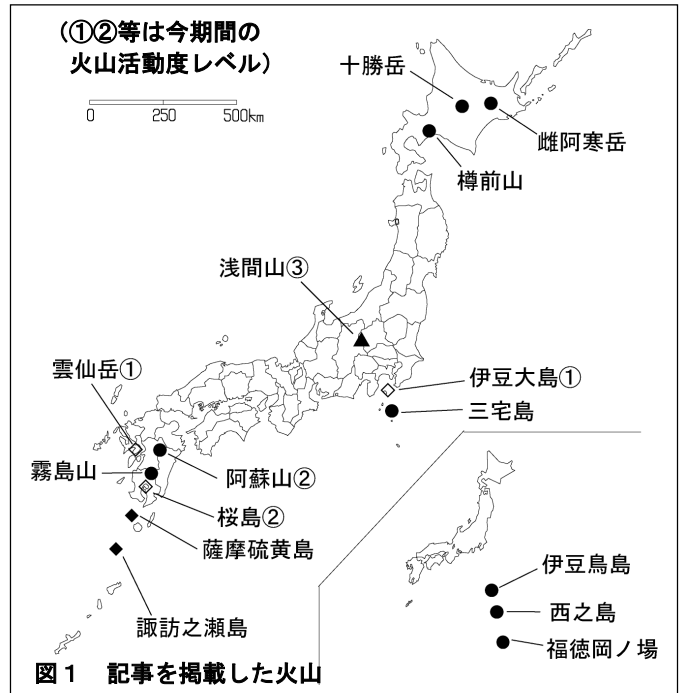


表1 最近1か月に記事を掲載した火山

号	対象期間	浅間山	伊豆大島	阿蘇山	雲仙岳	桜島	雌阿寒岳	十勝岳	樽前山	三宅島	伊豆鳥島	西之島	福徳岡ノ場	霧島山	薩摩硫黄島	諏訪之瀬島
		レベル 記号	レベル 記号	レベル 記号	レベル 記号	レベル 記号										
42	10/7-10/13	③▲	①◇	②●	①◇	②◇	●	●	●	●	●	●	●	●	◆	◆
41	9/30-10/6	③▲	①◇	②●	①◇	②◇	●	●	●	●				●	▲	▲
40	9/23-9/29	③▲	①◇	②●	①◇	②◇				●				●	▲	▲
39	9/16-9/22	③▲	①◇	②●	①◇	②◇				●			●	●		
38	9/9-9/15	③▲	①◇	②●	①◇	②◇				●				●		

注1 記号の意味

- ▲: 噴火した火山
- : 活動が活発な状態にあるか、もしくは観測データ等に変化があった火山
- ◆: 前期間まで▲や●で掲載し、その後の状況等を掲載した火山
- ◇: その他記事を掲載した火山
- ①②等の丸付き数字: 火山活動度レベル

注2 本文の火山名の後ろの[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、変化があった観測データ項目を示す。

### ● 雌阿寒岳 [熱]

期間中、ポンマチネシリ 96-1 火口の噴煙の状況に変化はなく、高温の状態が続いていたと推定される。

### ● 十勝岳 [噴煙・熱]

期間中、62-2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、高温の状態が続いていたと推定される。遠望カメラによる噴煙の高さは火口縁上おおむね 100~200m で推移した。

### ● 樽前山 [熱] <期間外の記述を含む>

期間中、A 火口および B 噴気孔群の噴煙の状況に変化はなく、高温の状態が続いていたと推定される。  
 なお、14 日(期間外)に行った調査観測では A 火口の温度は約 610℃ で依然として高温であった(前回 10 月 1 日の観測では約 600℃)。

### ▲ 浅間山 [噴火・地震・火映] レベル3 (山頂火口で小~中噴火が発生)

10 日の 23 時 10 分に小規模な噴火が発生した。軽井沢測候所(火口の南約 8 km)では爆発音や体感空振は観測されなかったが、空振計で 19 パスカルの空振を観測した。噴煙の状況は悪天のため不明であった。この噴火に伴い、火口の北東 4 km 付近で最大で直径 2 cm 程度の火山れきが確認された(東京大学地震研

究所の調査による)。また、火山灰は北北東～北東方向に流れ、浅間山の北東約30kmの長野原町役場等でも降灰が確認された。なお、この噴火の前には地震の発生回数等に特に変化はなかった。

期間中、火山性地震は1日あたり26～95回とやや多く発生し、火山性微動もやや多い状態が続いた。

噴煙の状況は悪天のためほとんど観測できなかったが、最高で白色の噴煙が火口縁上300mまで上がった。7日夕方には軽井沢測候所から肉眼で弱い火映が観測されたほか、7日未明及び7日夜から8日未明にかけて、山麓に設置した高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映現象が観測された。

地殻変動観測では顕著な変化はみられなかった。

#### ◇ 伊豆大島 レベル1 (静穏な火山活動)

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなかった。

#### ● 三宅島 [噴煙・地震]

白色噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、最高で火口縁上500mまで上がった。振幅の小さいやや低周波の地震は1日あたり10～35回観測された。

#### ● 伊豆鳥島 [変色水]

海上保安庁が12日に行った上空からの調査により、伊豆鳥島の北岸・兵庫浦から船見岬にかけての沖合約300mまでの海域に、黄緑色の変色水が確認された。また、島の南岸・三ツ石から燕崎にかけての沖合約300mまでの海域に、黄緑色の変色水が確認された。伊豆鳥島の周辺海域において変色水が確認されたのは、昨年11月6日の海上保安庁の調査以来である。

なお、本年8月25日の海上保安庁の調査時に見られた硫黄山山頂火口の噴気活動は確認されなかった。

#### ● 西之島 [変色水]

海上保安庁が12日に行った上空からの調査により、西之島の南西岸から西岸にかけての沖合約300mまでの海域に、黄緑色の変色水が確認された。また、島の東側には半径約400mのごく薄い黄緑色の変色水が確認された。西之島の周辺海域において変色水が確認されたのは、2000年1月25日～26日の海上保安庁の調査以来である。

#### ● 福德岡ノ場 [変色水] <期間外の記述を含む>

海上自衛隊が10日に、海上保安庁が12日～14日(期間外)に行った上空からの調査により、福德岡ノ場の周辺海域に変色水が確認された(詳細は下表)。うち、13日の調査では、変色水に沿って幅約50m、長さ約500mの範囲に、白色の浮遊物が筋状に点在しているのが確認された。

日付	幅	長さ	流向	色
10日	約100m	約2,500m	北東	薄い緑色
12日	約300m	約2,000m	北北東	黄緑色
13日	約300m	約2,000m	南東	黄緑色
14日	変色水は確認されなかった			

#### ● 阿蘇山 [熱・噴湯現象・微動] レベル2 (やや活発な火山活動)

7日及び12日に阿蘇山測候所が行った現地観測によると、中岳第一火口の状況は、湯だまりの色は灰緑色及び緑色から乳緑色(7日)、灰緑色(12日)と変化し、量は約8割(7日)から約5割(12日)に減少、表面温度の最高は74℃(12日)に上昇した(前期間は61℃)。12日の観測では湯だまりの南西側で弱い噴湯現象があったが土砂噴出の発生はなかった。火口壁の最高温度は149℃と依然高

温であった（前期間は138℃）。

噴煙は白色で、噴煙の高さの最高は火口縁上400m（前期間400m）であった。

火山性連続微動が10日06時頃から11日15時20分頃まで継続し、また、継続時間の短い微動が時々発生した。孤立型微動の発生回数は今期間561回であった（前期間は564回）。地殻変動等その他の観測データには特段の変化はなかった。

#### **◇ 雲仙岳 レベル1（静穏な火山活動）**

地震活動、噴煙活動とも静穏であった。その他の観測データにも特段の変化はなかった。

#### **● 霧島山 [噴気]**

御鉢火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。7日、11～13日に時々噴気が監視カメラで観測され、その最高は火口縁上200mであった。

#### **◇ 桜島 レベル2（比較的静穏な噴火活動）**

期間中、噴火は発生しなかった（前期間もなし）。噴煙活動も低調で、鹿児島地方気象台（南岳の西南西約11km）で降灰は観測されなかった（前期間もなし）。

#### **◆ 薩摩硫黄島**

期間中、噴火は観測されず、三島村役場硫黄島出張所によると集落（硫黄岳の西南西約3km）で降灰はなかった。

#### **◆ 諏訪之瀬島**

期間中、噴火は観測されず、十島村役場諏訪之瀬島出張所によると集落（御岳の南南西約4km）で降灰はなかった。

表2 火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第79号	7日 10:00	6日15時～7日09時の活動状況（噴火はなし、地震、微動やや多い、断続的に微弱な火映を観測）。レベルは3。
	火山観測情報第80号	7日 16:00	7日00時～15時の活動状況（噴火はなし）。レベルは3。
	火山観測情報第81号	8日 10:00	7日15時～8日09時の活動状況（噴火はなし、火映を観測）。レベルは3。
	火山観測情報第82号	8日 16:00	当日00時～15時もしくは前日15時～当時09時の活動状況（噴火はなし）。レベルは3。
	火山観測情報第83号	9日 10:00	
	火山観測情報第84号	9日 16:00	
	火山観測情報第85号	10日 10:00	
	火山観測情報第86号	10日 16:00	
	火山観測情報第87号	11日 10:00	10日15時～11日09時の活動状況（10日23時10分に小規模噴火発生、嬭恋村、長野原町で降灰、山頂の北北東4km付近で火山レキを確認）。レベルは3。
	火山観測情報第88号	11日 16:00	当日00時～15時もしくは前日15時～当時09時の活動状況（噴火はなし）。レベルは3。
	火山観測情報第89号	12日 10:00	
	火山観測情報第90号	12日 16:00	
	火山観測情報第91号	13日 10:00	
	火山観測情報第92号	13日 16:00	
三宅島	火山観測情報第559号 ↓（1日2回発表） 火山観測情報第572号	7日 09:30 ↓ 13日 16:30	活動経過ほか（噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想）。
阿蘇山	火山観測情報第49号	8日 11:00	火山活動は引き続きやや活発（湯だまりの高温状態継続、湯量約8割）。レベルは2。